

紙齢20000号を超え、創刊100年へ。

全国版建設産業の専門紙

THE DAILY ENGINEERING & CONSTRUCTION NEWS

日刊建設工業新聞

MEDIA GUIDE

株式会社日刊建設工業新聞社 事業本部事業局

〒105-0021 東京都港区東新橋2-2-10

電話：03-3433-7154 FAX：03-3431-6301

e-mail：eigyo@decn.co.jp

《支社・総局》

支社：東北、関東、横浜、名古屋、大阪、九州

総局：北海道、千葉、北陸、中国、四国

■ 目 次

■ 媒体概要	2
■ 読者プロフィール	3
■ 多彩な企画	4~9
■ 広告掲載事例	
事業・技術紹介	10
国際展開	11
周年	12
建設産業を対象にした商品・サービス	13~15
小スペース	16
■ ニュースサイト	17
■ 月刊工事情報	18
■ 出版事業	19
■ 建設技術展	20
■ 主催・協力事業	21
■ 調査業務	22
■ 国際展開	23

日刊建設工業新聞は、建設に関するあらゆる情報を取り扱う全国版建設産業の専門紙です。ゼネコンをはじめとする建設関連業界の皆様からのご支援を賜り、2021年10月に紙齢20000号を迎えました。これからも建設産業界の様々なニュースを確かかつ迅速に発信していきます。

「国のかたちを考える」をテーマに掲げ、多面的な視点で建設産業の今とこれからの伝えます。



- 【紙面構成】**
- 10ページ建て、臨時増ページ
 - 1・2面：総合
 - 3面：企業
 - 4・5面：工事、首都圏
 - 6面：北海道、東北
 - 7面：中部、北陸
 - 8面：近畿
 - 9面：九州、中国、四国
 - 10面：日替り企画

■媒体概要

《創刊》1928年（昭和3年）10月15日 《発行形態》日刊（土日祝は除く）、ブランケット版

《購読料金》9,350円（月額／消費税込） 《読者数》約338,000人

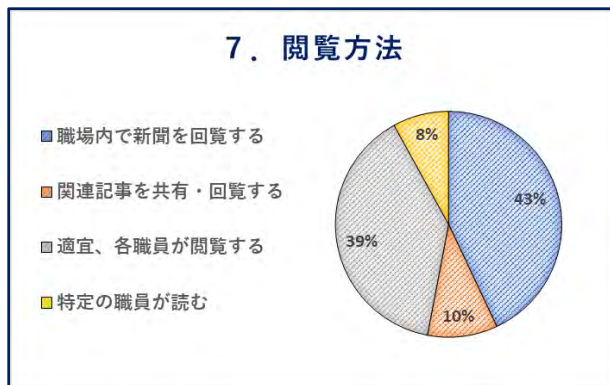
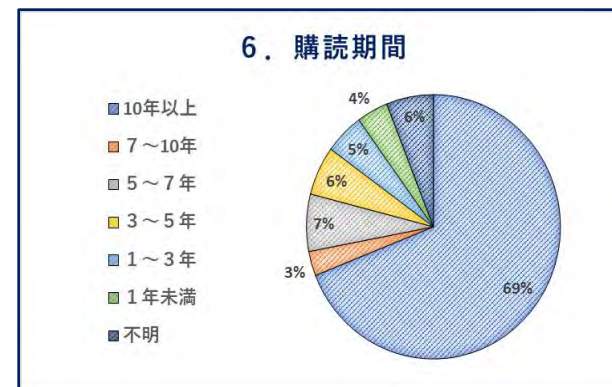
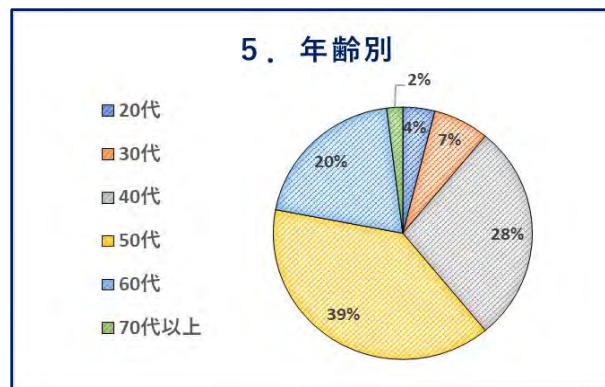
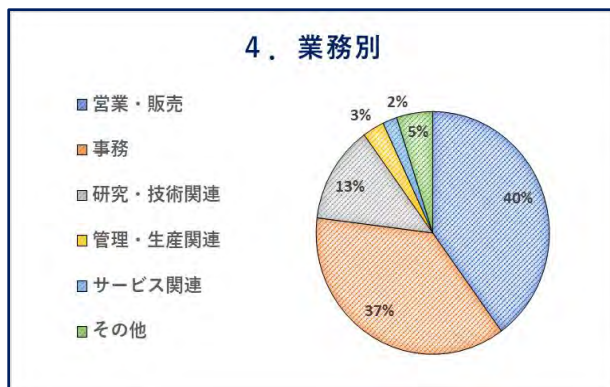
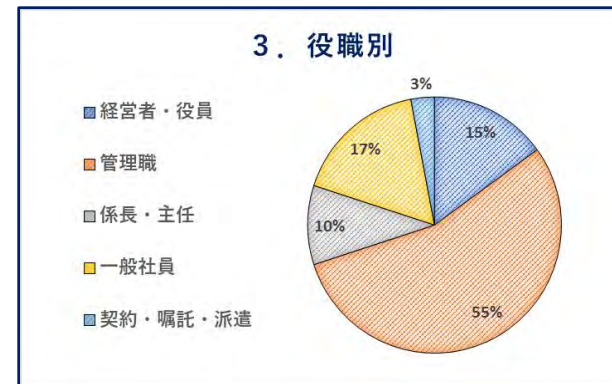
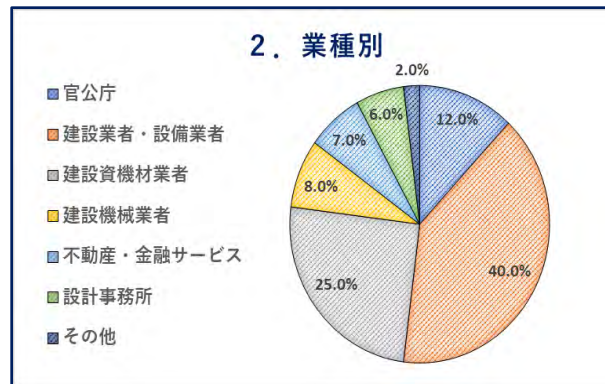
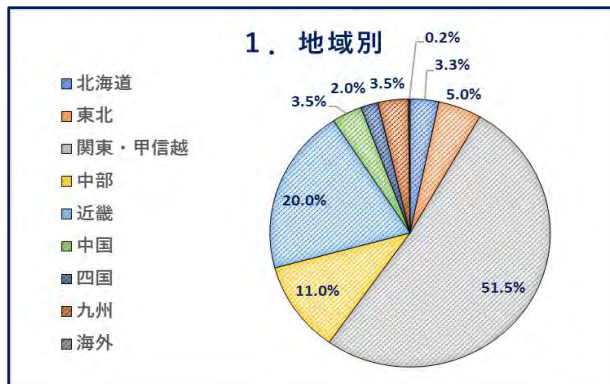
《紙面内容》

- 国・地方建設行政
- 新工法・新技術・新製品
- 海外トピックス
- 業界団体動向、企業動向、官・民情報
- 全国の工事計画、入・落札情報、再開発情報
- 各界有識者による寄稿 など

読者プロフィール

購読者の7割が経営者・役員と部長など管理職、会社の中核層が中心読者です。

10年以上の購読者が約70%、5割以上の職場で毎日回読されています。



《調査データ出典》

■グラフ1・2: 日刊建設工業新聞の購読台帳

■グラフ3～7: 日刊建設工業新聞オンライン会員を対象にした「読者アンケート」調査

【期間】2019年1月16日～31日 【エリア】全国 【機関・レターヘッド】日刊建設工業新聞社

【対象および方法】日刊建設工業新聞オンライン会員の内、メール配信を承認している約1,600社を対象に、パソコンを利用したウェブ調査 【回収サンプル数】199社

建設産業の最新情報を多角的な視点で発信

ゼネコン各社 I T人材を積極採用 本社工場へ新卒から育てる動きも

ゼネコン各社は、17年下半期からI T人材の確保に力を入れている。特に、本社工場への新卒採用から育てる動きも出てきている。I T人材の確保は、今後の成長にとって不可欠と認識している。I T人材の確保は、今後の成長にとって不可欠と認識している。I T人材の確保は、今後の成長にとって不可欠と認識している。

企業名	採用人数	採用職種
大成建設	15人	システムエンジニア
大林建設	10人	システムエンジニア
大塚建設	8人	システムエンジニア
東武建設	12人	システムエンジニア
東洋建設	9人	システムエンジニア
鹿島建設	11人	システムエンジニア
清水建設	13人	システムエンジニア
三井建設	14人	システムエンジニア
住友建設	16人	システムエンジニア
積水建設	17人	システムエンジニア
日建建設	18人	システムエンジニア
近畿建設	19人	システムエンジニア
西武建設	20人	システムエンジニア
東急建設	21人	システムエンジニア
東武建設	22人	システムエンジニア
東武建設	23人	システムエンジニア
東武建設	24人	システムエンジニア
東武建設	25人	システムエンジニア
東武建設	26人	システムエンジニア
東武建設	27人	システムエンジニア
東武建設	28人	システムエンジニア
東武建設	29人	システムエンジニア
東武建設	30人	システムエンジニア

佐藤 隆文 社長
佐藤 隆文 社長
佐藤 隆文 社長

鹿島の売上高 18期ぶり2兆円台 通期は減収減益見込む

鹿島建設は、18期売上高が2兆円を超え、18年ぶりとなる2兆円台に達した。しかし、通期は減収減益を見込む。これは、工事の遅延や材料費の増加によるものと考えられている。

事業規模調値 200億円目標
防災・減災に「層注力」

全社増収 営業増益は2社

上場ゼネコン大手4社の20年3月期決算を発表。全社増収、営業増益は2社に留まった。これは、業界全体の業績が伸び悩んでいることを示している。

企業名	売上高	営業増益
大成建設	1,800億円	100億円
大林建設	1,500億円	80億円
大塚建設	1,200億円	60億円
東武建設	1,000億円	40億円

新型コロナウイルスで受注環境に警戒感

5か年加速化対策集中実施

建設業界は、5か年加速化対策を集中実施している。これは、業界全体の競争力を高めるための取り組みである。

赤羽一嘉国交相に聞く

国土交通大臣の赤羽一嘉氏に、建設業界の現状と今後の展望について話を聞いた。

21年行政運営の方針は

CCUS普及 決意新たに DX推進しインフラ分野変革

沖縄の誇り 「首里城」復元へ

首里城の復元工事が進んでいる。これは、沖縄の歴史と文化を伝えるための重要な取り組みである。

「早期発見」「初期消火」 防火対策を徹底・強化 希少な材料調達に知恵絞る

完成形が見えてきた！MM21地区開発

MM21地区の開発が進展している。これは、地域の活性化と経済成長を促すための重要な取り組みである。

スコープ 新づくり

研究開発拠点集積進む 企業連携で相乗効果期待

3社とも売上高更新 新型コロナウイルスの影響注視

建設業界は、3社とも売上高を更新している。しかし、新型コロナウイルスの影響を注視している。

企業名	売上高	営業増益
大成建設	1,800億円	100億円
大林建設	1,500億円	80億円
大塚建設	1,200億円	60億円

建設業の未来

海洋観測に

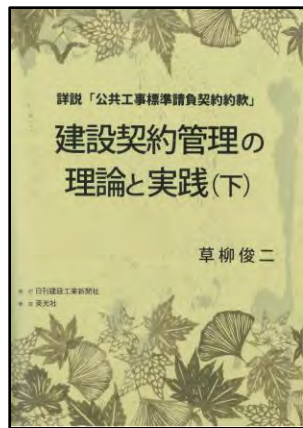
多様なテーマで有識者が連載



「建設者のための経済学」(毎週木曜日)
大石久和氏(国土学総合研究所所長)



2016年から月2回連載された「草柳教授の建設契約講座」。建設契約研究の第一人者である草柳俊二氏(東京都市大客員教授、高知工科大名誉教授)が豊富な現場経験と研究成果を基に、建設契約管理の理論とその実践方法を詳しく、かつ平易に解説。19年と20年に連載記事を基に再編集・大幅に加筆した書籍も発行しました。



「BIMのその先を目指して」(毎週木曜日)
樋口一希氏(アーキネットジャパン事務局)



活躍中の業界人やキーマンにインタビュー、各社の人事情報も網羅

駆け出しのころ



松田 勝彦氏
大林組 執行役員
東京本店建築事業部担任副事業部長

聞く力・伝える力で信頼構築

入社当初は、現場で働く人たちの話を聞き、現場の空気を感じ、現場のニーズを把握することが大切だと学びました。現場で働く人たちの話を聞き、現場の空気を感じ、現場のニーズを把握することが大切だと学びました。現場で働く人たちの話を聞き、現場の空気を感じ、現場のニーズを把握することが大切だと学びました。




川名 梨香子さん
三井住友建設 深山トンネル作業所

広い視野を持った技術者に

現場で働く人たちの話を聞き、現場の空気を感じ、現場のニーズを把握することが大切だと学びました。現場で働く人たちの話を聞き、現場の空気を感じ、現場のニーズを把握することが大切だと学びました。

この人に聞く



上山 晃彦氏
成建建設社長

創造と信頼を具現化

現場で働く人たちの話を聞き、現場の空気を感じ、現場のニーズを把握することが大切だと学びました。現場で働く人たちの話を聞き、現場の空気を感じ、現場のニーズを把握することが大切だと学びました。

新社長の顔

新社長 自衛 隆正 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 北本 光俊 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 山下 博幸 執行役員 建築事業部担任副事業部長
新社長 榎本 泰治 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 藤田 哲夫 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 梅津 浩二 執行役員 建築事業部担任副事業部長
新社長 寺田 俊彦 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 江崎 哲也 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 石田 博一 執行役員 建築事業部担任副事業部長
新社長 木村 大志 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 黒川 道雄 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 光吉 敏郎 執行役員 建築事業部担任副事業部長
新社長 加藤 敏夫 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 村松 敏夫 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 小島 勉人 執行役員 建築事業部担任副事業部長
新社長 西川 昌夫 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 黒川 正志 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 増田 善昭 執行役員 建築事業部担任副事業部長
新社長 佐久間 隆行 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 石橋 行人 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 栗上 勇 執行役員 建築事業部担任副事業部長
新社長 高上 一夫 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 岩崎 隆一 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 三原 健治 執行役員 建築事業部担任副事業部長
新社長 光岡 隆雄 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 森 祐也 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 小川 直行 執行役員 建築事業部担任副事業部長
新社長 丸島 哲夫 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 林 美克 執行役員 建築事業部担任副事業部長	新社長 赤木 弘夫 執行役員 建築事業部担任副事業部長

更新需要取り込み成長



森 拓也氏
ピーエス三菱

現場で働く人たちの話を聞き、現場の空気を感じ、現場のニーズを把握することが大切だと学びました。現場で働く人たちの話を聞き、現場の空気を感じ、現場のニーズを把握することが大切だと学びました。

清水 建設 執行役員 建築事業部担任副事業部長 山田 安太郎氏	原田 組 執行役員 建築事業部担任副事業部長 原田 知明氏	楠井 隆夫氏 執行役員 建築事業部担任副事業部長 楠井 隆夫氏	樋口 義弘氏 執行役員 建築事業部担任副事業部長 樋口 義弘氏	兵藤 政和氏 執行役員 建築事業部担任副事業部長 兵藤 政和氏	覚見 晴彦氏 執行役員 建築事業部担任副事業部長 覚見 晴彦氏	山下 浩氏 執行役員 建築事業部担任副事業部長 山下 浩氏
--	--	--	--	--	--	--

公共施設や商業施設などの竣工に合わせた特集



2019年11月1日 渋谷スクランブルスクエア



2019年12月13日 新国立競技場



2020年3月19日 東京国際空港ターミナル再拡張事業完了

2021年3月26日 メットライフドームエリア改修プロジェクト

建設産業に関連するキーワード、テーマを掲げ、本紙内または別刷りで企画特集を実施しています



■ 主な企画特集

- 4月「新年度政府予算をみる」「土質・地質と基礎」
- 5月「関東地方整備局事業展望」「病院福祉施設」
- 6月「環境特集」「土砂災害防止月間」「建設ICT」
- 7月「安全週間」「関東大手民鉄各社の設備投資計画」「海の日」「暑中特集号」
- 8月「橋の日」「関東地方整備局優良工事表彰」
- 9月「防災の日」「建設産業の国際展開」「建設業労働災害防止全国大会」
- 10月「提言特集」「鉄道の日」「都市圏の未来図」
- 11月「津波防災の日、世界津波の日」「公共建築の日」「土木の日」「下水道企画」「ダム整備促進」
- 12月「国土強靱化・国づくり」
- 1月「新年特集号」
- 2月「ストックマネジメント」

※ 発行月は変更になる場合があります。

公共機関や設計事務所の周年特集。設計事務所特集は作品集も兼ねた構成となっています



2021年3月11日 東日本大震災から10年



2021年3月29日 日建設計創業120周年

2020年3月2日 I N A新建築研究所45周年

広告掲載事例 事業・技術紹介

最先端の解析・計測技術で支える 大成建設の防災・減災技術

最先端の解析・計測技術で支える 大成建設の防災・減災技術。地震、津波、豪雨などの自然災害が頻発し、被害の深刻化、甚大な被害が懸念されています。大成建設は、これらに対する最先端の解析・計測技術、インフラ構造物や建築物の防災・減災対策を提案しています。

大成建設、地震工学の最先端技術
建築物の耐震性能を高度に評価・検証

高度な解析・計測技術で支える 大成建設の防災・減災技術。最先端の解析・計測技術で支える 大成建設の防災・減災技術。最先端の解析・計測技術で支える 大成建設の防災・減災技術。

大成建設株式会社
2021年2月19日

2021年2月19日 大成建設

安藤ハザマのZEB「建物中心」の均質空間から「人間中心」の快適空間へ

私たちは安藤ハザマは、快適な空間を実現し、職人業で成長する新時代社会に貢献していきます。

2020 設計施工事例① 富士スピードパーク

2020 設計施工事例② 富士スピードパーク

安藤ハザマ株式会社
2021年3月15日

2021年3月15日 安藤ハザマ

生産性の向上と働き方改革の実現を目指す「鹿島スマート生産」

建設業の未来を拓く

生産性の向上と働き方改革の実現を目指す「鹿島スマート生産」。建設業の未来を拓く。

鹿島建設株式会社
2021年3月25日

2021年3月25日 鹿島建設

天然芝ピッチ昇降システム「Phovare (TM) ホバーレ」

マルチユースに圧倒的な
稼働の高さを実現します

Phovare (TM) ホバーレ

株式会社 横河システム建築
0120-43-4890 047-435-4891

2020年7月30日 横河システム建築

第3回インフラメンテナンス大賞 国土交通省優秀賞を受賞

「プロカメラマン撮影の現場写真による広報活動」

寿建設株式会社 株式会社ネクスコ・メンテナンス東北 福祉事業所 写真家・山崎エリナ

Infrastructure Maintenance

老朽化に立ち向かう

株式会社 寿建設
株式会社ネクスコ・メンテナンス東北
2019年11月15日

2019年11月15日 寿建設、ネクスコ・メンテナンス東北

木質構造と林業の新たな可能性を創造 MEC Industry 設立 三菱地所・大豊建設ら出資

大豊建設 木質構造の取り組み

生産から販売まで一気通貫

各社の強みを、さらなる強さへ

大豊建設株式会社
MEC Industry
三菱地所
2020年11月27日

2020年11月27日 大豊建設・MEC Industry

持続可能な漁港整備を支える建設技術

全日本漁港建設協会

持続可能な漁港整備を支える建設技術。

全日本漁港建設協会
2020年3月5日

2020年3月5日 全日本漁港建設協会

第3回インフラメンテナンス大賞 国土交通省特別賞受賞

「マルチファンアイ」—市販カメラとAIで経済的、効率的な舗装点検を実現

福田道路株式会社

福田道路株式会社
2019年12月9日

2019年12月9日 福田道路



2015年2月18日 ベトナム・ノイバイ国際空港



2015年1月20日 ベトナム・ニャツタン橋



2018年11月20日 日本みち研究所
「アジア3ヶ国における無電柱化の現地実態調査」



2018年7月30日 リベリア・ソマリアドライブ



2019年5月15日 ベトナム・TMSグループ



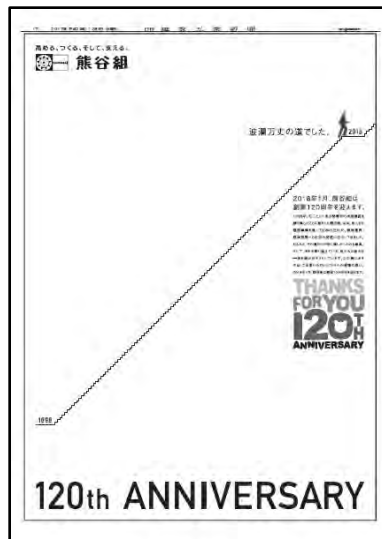
2017年9月20日
ベトナム・ラックフェン橋



2020年8月31日 三菱地所設計



2019年11月11日 東急建設



2017年12月5日 熊谷組



2020年9月1日 片平新日本技研



2019年7月16日 松村組



2020年3月19日 大豊建設



2019年4月5日 三興グループ



2018年6月20日 ジェコス

■ 広告掲載事例 建設産業を対象にした商品・サービス①

業界を熟知した小紙記者らが制作、理解促進やブランディングを図ることが可能です

■ 日産自動車「NV350キャラバン」



■ 全銀電子債権ネットワーク「でんさい」



■ 環境省「地中熱利用促進」



総合資格学院は、「今」最も合格者を輩出しているスクールです！

今年、建築士を受験される方にお伝えください

お知らせ①
資格の年鑑1級建築士 受験申込期間は4/15(土)まで！

お知らせ②
No.1指導校の受験生応援キャンペーン実施中！

模試 講義 が無料

2021年4月7日 総合資格学院

「復興」から新しい「かたち」が生まれました。

建築資料研究社 日建学院は、復興や現場で働く皆さんを応援しています。

受講生ファーストは、確実に実を結んでいます。

三冠達成

日建学院は、実績性・公平性の高い第三者調査機関より下記3つでNo.1の評価をいただきました。

No.1 JMS 女性が活躍のスクール No.1 JMS 講師の力が存するスクール No.1 JMS 大卒者が活躍のスクール

No.1

あなたの夢、応援します。

日建学院

安全安心な 講義をお届け 各種資料請求、お問合せは

日建学院コールセンター 0120-243-229

2021年3月11日 建築資料研究社

まさか、ウチが、建設DX。

誰もが使える、導入できる、建設用自動化システム。3Dがオンスで、経験の浅い技術者でも、誰もがICT建設を扱えるように。はたらく人の負担を減らして、人手不足を解決します。

建設DX.はじめなら、TOPCONと。

TOPCON

2021年3月 トプコン

建設業界の技術/専門職人材 「転職市場から採用できていますか？」

ヘッドハンティング 移籍成功率 86.6%

レポート多数!

建設施工管理 土木系技術士 土木施工管理 電気/空調施工管理

株式会社 プロフェッショナルバンク

日本最大級 建設業界のハンティング採用なら 採用実績を誇る日本最大級の転職について、業界に特化したサービス。【転職成功保証】

株式会社 プロフェッショナルバンク

本 社 〒100-0011 東京都千代田区千代田1-6-4 富田ビル5F TEL: 03-6247-7616
支店 東京 〒100-0004 東京都千代田区千代田1-6-4 富田ビル5F TEL: 06-6424-7616
福岡支店 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅前2-28 博多駅前ビル TEL: 082-473-2800
東京都労働局労働力調査No.30035 www.probank.co.jp Mail: info@probank.co.jp

2019年3月27日 プロフェッショナルバンク

KOBELCO

国産建機誕生、90周年。

私たちの国産建機のワークスマンを支えてきたのは、1933年のこと。それは、それらの建機の歴史の原点に由来しています。その以来、時代ごとに建機の扉に目を凝らし、新たな道を求め、多くの新しい建機を生み出してきました。これらから、これからは、ユーザーのニーズに基づき、最先端で次の建機を開発していきます。

創りつづけてきたのは、未来でした。

コベルコ建機株式会社

90

2020年5月26日 K O B E L C O

IT活用で 建築・土木の現場は 大きく変わる!

NTT PCコミュニケーションズ

NTT PCコミュニケーションズは、建築・土木の現場にITを活用し、業務効率化を実現するためのソリューションを提供しています。

NTT PCコミュニケーションズ

NTT PCコミュニケーションズは、建築・土木の現場にITを活用し、業務効率化を実現するためのソリューションを提供しています。

2019年3月26日 N T T P Cコミュニケーションズ

題 字 横

記 事 中

突 き 出 し

■ ニュースサイト「日刊建設工業新聞」WEB版 URL <https://www.decn.co.jp/>

毎日のトップニュースや直近の主要記事の閲覧を中心に、建設業界の予定一覧や書籍案内、本紙に載らない情報も交えた「日刊建設工業新聞ブログ」などが特徴です。

《月間PV》約60~70万

■ バナー広告料金

《バナーA 縦90×横728ピクセル》 月額：330,000円

《バナーB 縦90×横260ピクセル》 月額：110,000円

※契約後のアクセス数及びクリック数の保証はございません。

※バナーAは1社限定、固定となります。

※バナーBは、3~4枠の設定となっております。順番のご指定は出来かねます。

※上記金額は消費税込です。原稿制作費は含んでおりません。

■ 日刊建設工業新聞オンライン

会員制の「日刊建設工業新聞オンライン」は、掲載記事のキーワード検索や発注・落札・人事情報の検索、紙面PDFデータや小紙が調査した各種資料の閲覧サービスなどが充実しています。



■的確な市場開拓と迅速な営業活動のための情報誌「月刊工事情報」
 《発行形態》毎月1日発行、A4版／平綴じ、定期購読者に送付
 《定価》4,950円（消費税・送料込）

○全国の建設工事ニュース

全国各地の公共工事、民間工事の情報を建築と土木に分け、計画・設計・施工の段階ごとに掲載。

○建築工事・土木工事／公共工事・民間工事

設計・着工段階に分けて掲載。ターゲットを絞った営業活動にご活用可能。

○発注者名・施工場所・工事概要・設計者・施工会社、知りたい情報を見やすい表組で編集。

○読者限定 Webサービスとセットでご提供

「全国の建設工事ニュース」や「建築確認申請」の掲載データはダウンロード可能。

エクセルファイル形式のため、並べ替えや名称の検索、企業別の抽出なども自在に行えます。

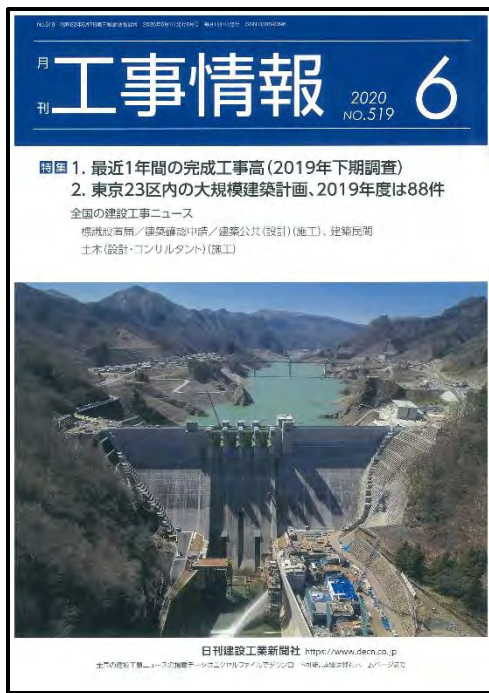


図1. 最近1年間の完成工事高(2019年下期調査)
 2. 東京23区内の大規模建築計画、2019年度は88件
 全国の建設工事ニュース
 環境土木/建築確認申請/建築公共(設計)(施工)、建築民間
 土木(設計・コンサルタン) (施工)

表1. 最近1年間の完成工事高(2019年下期調査)

区分	完成工事高(億円)	前年同月比(%)	前年同月比(%)	前年同月比(%)	前年同月比(%)
全国	10,120	98.5	98.5	98.5	98.5
建設業	10,120	98.5	98.5	98.5	98.5
建築業	5,120	98.5	98.5	98.5	98.5
土木業	5,000	98.5	98.5	98.5	98.5



表2. 土木設計コンサルタント

会社名	所在地	代表者	資本金(億円)	売上高(億円)	従業員数
国土建設コンサル	東京都	田中 太郎	10.0	100.0	100
土木設計センター	東京都	山田 花子	5.0	50.0	50
建設設計研究所	東京都	佐藤 一郎	3.0	30.0	30

表3. 発注者名・施工場所・工事概要・設計者・施工会社

発注者	施工場所	工事概要	設計者	施工会社
国土交通省	東京都	道路工事	国土設計センター	国土建設コンサル
東京都	東京都	公共施設	土木設計センター	建設設計研究所

広告料金表

スペース	掲載料金(円)	サイズ(天地×左右 cm)
① 表4(カラー)	220,000	26.7×18.0
② 表2(カラー)	198,000	29.7×21.0
③ 表3(カラー)	198,000	29.7×21.0
④ 表2対向(モノクロ1ページ)	165,000	29.7×21.0
⑤ 表3対向(モノクロ1ページ)	165,000	29.7×21.0
⑥ 目次裏モノクロ1ページ	165,000	29.7×21.0
⑦ 広告面モノクロ1ページ	165,000	29.7×21.0
⑧ 広告面モノクロ1/2ページ	110,000	12.5×18.0
⑨ 目次下(モノクロ)	55,000	4.0×18.0
⑩ 記事下(モノクロ1/2ページ)	33,000	12.5×18.0

解説書など多岐にわたる分野の書籍、DVDを出版、制作しています



最新刊
『鉄道で世界をつなぐ
—海外プロジェクトの現状と展望』

著：国際協力機構（JICA）運輸交通ナレッジ
定価1,430円（税込・送料別）
A5判288ページ、2021年3月発行

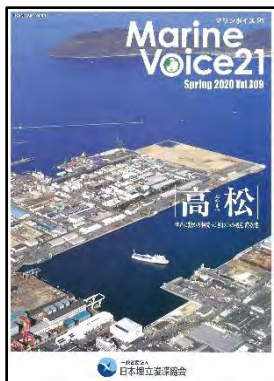


受託事業

企業・団体の機関誌、各種レポートの編集・制作しています。



株式会社総合資格
「Architekton」



一般社団法人日本埋立浚渫協会
「MarineVoice21」



一般社団法人全国建設業協会
「協会案内リーフレット」



一般財団法人日本みち研究所
「アジア3ヶ国における
無電柱化の現地実態調査報告書」

東京・大阪で展示会を主催。社会基盤整備に関連した技術の役割や意義を発信しています



Construction Xross～建設技術展2021 関東

日時：2021年11月25日（木）・26日（金）

会場：池袋サンシャインシティ展示ホール

併催：国土交通省関東地方整備局主催「建設技術フォーラム」



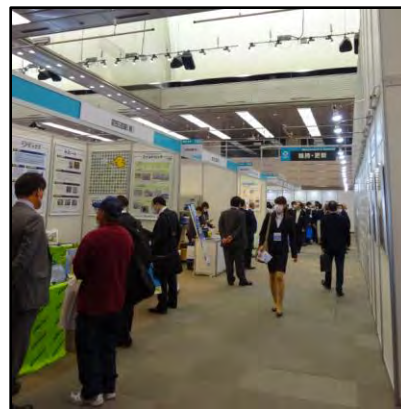
※2021年2月16・17日に開催した「建設技術展2020関東」オンライン配信の様様



第21回 建設技術展2021 近畿

日時：2021年10月27日（水）・28日（木）

会場：マイドームおおさか



※2020年10月21・22日に開催した「建設技術展2020近畿」の様様

建設産業の発展のため、各種事業を開催しています

「未来建設フォーラム」

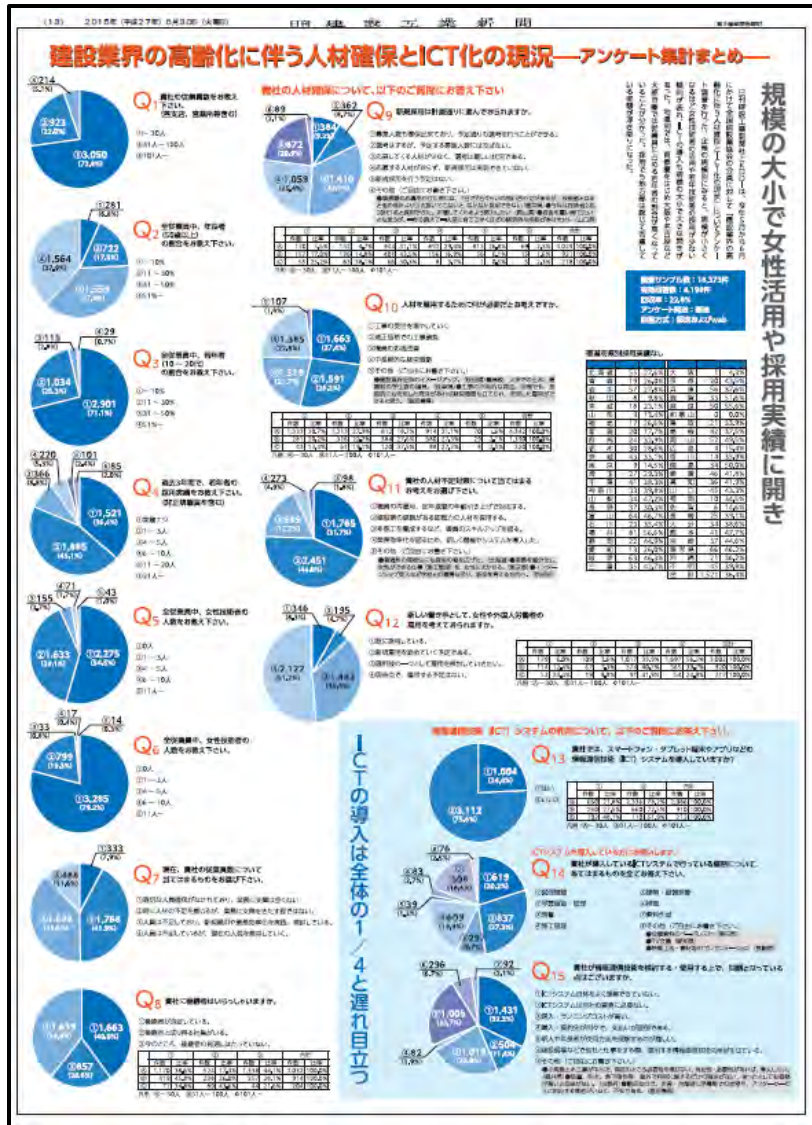
建設産業内外の交流イベントやウェビナー事業を定期的に展開しています。

< 開催実績 >

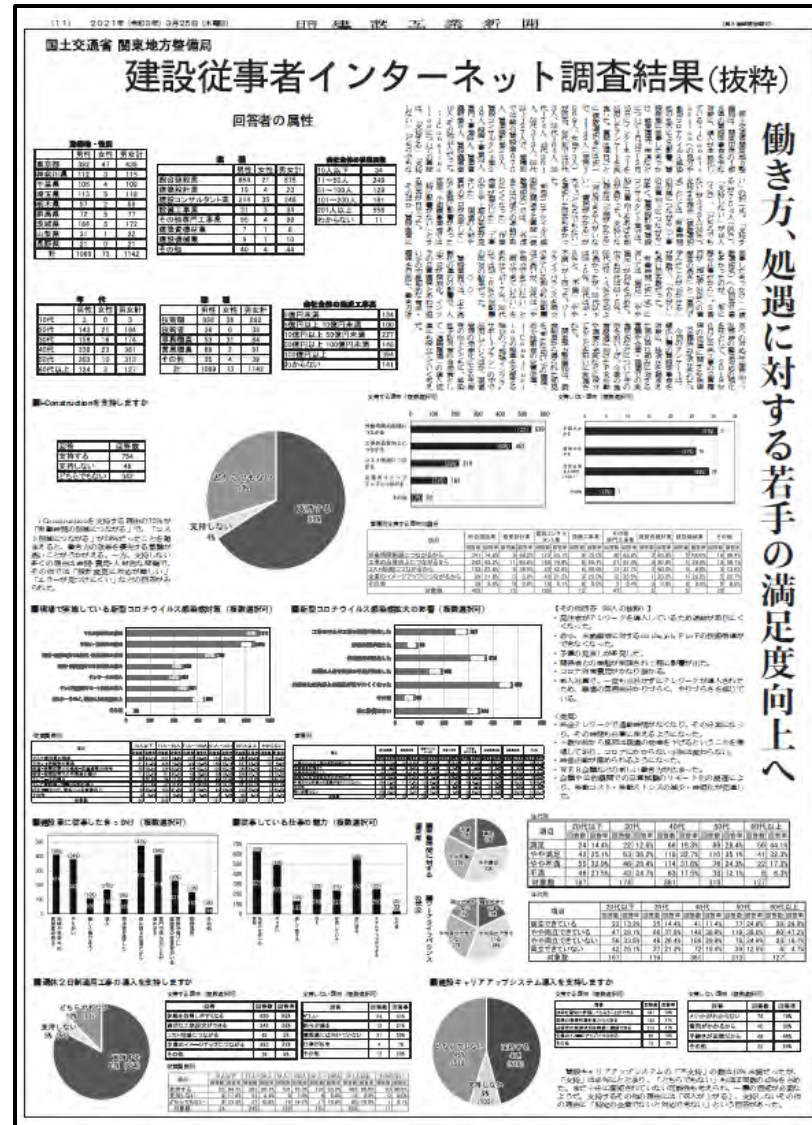
- **2018年9月 新聞創刊90周年記念シンポジウム**
「国のかたちを考える－これからの社会基盤づくり－」
- **2018年10月 ベトナムインフラセミナー「転換期を迎えるODA戦略」**
主催：毎日アジアビジネス研究所 共催：日刊建設工業新聞社
- **2019・20年プロフェッショナルバンク「建設業界の採用支援セミナー」**
主催：プロフェッショナルバンク 協力：日刊建設工業新聞社
- **2020年11月 ウェビナー**
「残業45時間を突破（実現）する壁～Withコロナ新たな時代の働き方～」
主催：日刊建設工業新聞社 協賛：SmartHR
- **2021年2月 WEBシンポジウム「東日本大震災から10年」**
主催：日刊建設工業新聞社、読売新聞社 協賛：radiko 後援：復興庁、国土交通省
- **2021年4月 ウェビナー「時代の要請に応えるビジネスの創生」**
主催：日刊建設工業新聞社 協賛：株式会社ディーアンドエス



市場分析、建設業界とのマッチング等を目的としたアンケート・調査業務を実施しています



2015年 KDDI共同実施「建設業界の高齢化に伴う人材確保とICT化の現況」



2021年3月 国土交通省関東地方整備局「建設従事者アンケート調査」

建設産業の国際展開支援に取り組んでいます

WORLDWIDE WORLDWIDE

海外ビジネスに特化した情報を伝える「WORLDWIDE」を毎月2回、第2・第4水曜日に掲載。大型プロジェクトのルポ、進出企業インタビューに加え、提携紙の韓国「建設経済新聞」、ベトナム「セイ・ズン」の記事も掲載しています。

XÂY DỰNG ベトナム建設省機関紙「セイ・ズン」

提携紙「セイ・ズン」など弊社が独自に有するベトナムにおいて、現地企業とのマッチングなど各社のご要望に応じた施策をご提供いたします。



■ 事業実績

【2017年10月、2019年3月】APEC Tokyo Conference on Quality Infrastructure

APECと国土交通省が東京で共催した国際会議の運営を担いました。

【2018年9月】アジア3ヶ国（シンガポール、タイ、ベトナム）における無電柱化の現地実態調査報告

日本みち研究所が行った無電柱化実態調査。同行取材を実施、調査報告書の編集制作とともに、特集紙面を掲載しました。

【2018年10月】ベトナムインフラセミナー「転換期を迎えるODA戦略」

山田順一・JICA理事、中須賀聡・元国土交通省関東地方整備局技術調整管理官を講師に、毎日新聞社とセミナーを開催しました。

【2019年7月】ベトナム訪日団「奈良県橿原市PFI事業視察」

提携紙セイ・ズンとともにベトナム政府関係者のPFI事業視察を企画、実施しました。

【2019年7月】アフリカ留学生対象「日本の質高インフラ視察ツアー」

国土交通省が主催した「日本の質高インフラ視察ツアー」の企画・運営を担いました。

【2019年10月】日ASEANスマートシティネットワークハイレベル会合（ASCN） 第8回アジア・スマートシティ会議（ASCC）

ASEAN・国土交通省共催のASCN、横浜市主催のASCC。同時開催された国際会議の運営を担いました。

【2019年11月】ベトナム都市計画・開発協会セミナー

ベトナム都市計画・開発協会が企画、来日した行政・企業関係者を対象に、国際建設技術協会とともにセミナーを実施しました。

